

India Weekly

2019年7月22日



(対象期間：2019/7/15～2019/7/19)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年7月19日)



【株式市場】

一部の企業の決算発表の内容や、インドの国債利回りが急低下（価格は上昇）したことなどが好感されてインド株式市場は週初から週半ばまで上昇しました。しかし、18日に米中貿易摩擦への懸念の高まりや決算発表への警戒感などを背景に反落しました。さらに、19日にはインドの超富裕層への増税に関して、同じ課税分類に入る一部の外国人投資家への免除は認めないとの姿勢が示されたことが嫌気されて売りが膨らみ、週間では下落となりました。

2019/7/12	2019/7/19	変化率
38,736.23	38,337.01	-1.03%

【債券市場】インド自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年7月19日)



【債券市場】

5日発表の国家予算案で今年度の財政赤字目標が暫定予算案で示された数字より引き下げられたことや、海外でソブリン債（国債、政府機関債）を発行する意向が示されたことが支援材料となり、週前半に10年国債利回りは大きく低下（価格は上昇）しました。その後、一時利益確定売りに押される場面もありましたが、週間でも利回りは低下となりました。

2019/7/12	2019/7/19	変化幅
6.488	6.364	-0.124

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年7月19日)



【為替市場】

インド株式市場で外国人投資家の売りが続いていることなどが重石となりルピーは対米ドルで下落しました。さらに、円が対米ドルで上昇したことから、対円でもルピーは下落となりました。

2019/7/12	2019/7/19	変化率
1.578	1.563	-0.96%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。